

月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	治療前日(入院日)	治療当日(前)	治療当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	退院日
達成目標	治療の流れが理解できる 身体的準備ができる		穿刺部の出血がない 尿量が十分保たれている	腹痛・発熱がコントロールできる	著明な体重増加がない 羽ばたき振戦がない 眼球黄染がない				退院準備が整う			【退院基準】 ◆発熱・疼痛がコントロールできている ◆治療効果が確認され次の治療方針が決定される
治療・薬剤(点滴・内服)	内服薬を確認します。 	指示された内服薬は朝6時に服用してください。 治療前に、緊張を和らげる薬を飲みます。 ※糖尿病の内服やインスリンをしている方は、絶食の場合中止します。	食事が開始になったら内服薬も服用してください。 ※糖尿病の内服薬は、看護師にお尋ね下さい。									
処置	足から管を入れるため、鼠径部の剃毛を行います。	点滴の針を挿入します。 治療前に抗生剤の点滴があります。 500mlの点滴が3本あります。 術衣と専用パンツに着替えます。 足の甲の動脈に印をつけます。 弾性ストッキングをはきます。 治療室へはストレッチャーで行きます。 	治療後は枕子とベルトで固定しています。 医師が穿刺部の観察を行い、枕子とベルトを外しテープを貼ります。その後、安静解除となります。 治療後は、看護師が検温を行います。 治療後、抗生剤があります(2回)。	抗生剤が2回あります(朝、夕) 穿刺部の出血がなければテープを外します。 		点滴終了後、点滴の針を抜きます。						
検査	採血、検尿、レントゲン、心電図、出血時間を行います。   	治療の順番までお部屋でお待ち下さい。 ※急患の対応等により、順番が前後することがあります。		朝、採血を実施します。 		朝、採血を実施します。 				朝、採血を実施します。 		
活動・安静度	安静制限はありません。 	なるべく安静にしてください。 トイレなどは歩いて構いません。	医師の許可を受けるまでは、足を動かしたり曲げたりせず、ベット上で安静にしてください。 ※安静解除後、トイレ・洗面所まで歩行可能です。 	安静制限はありません。 								
安全	転倒転落の危険度の評価を行います。スリッパではなく運動靴の使用をお勧めします。ナースコールとベッド柵を設置します。			転倒転落の危険度の評価を行います。	発熱・疼痛などの症状の際は、転倒しやすいので気をつけましょう。							
食事	通常通り食事ができます。	朝6時にカロリーメイトゼリーを渡しますので、飲んで下さい。 食事は朝から絶食です。 ※治療時間により昼から絶食のこともありますので、看護師の指示に従って下さい。	指示があるまで絶食です。 ※治療直後に、医師より指示が出ます。 水分摂取が可能になったら、水分を多く摂って下さい。 ※造影剤を早く体の外に出すためです。	通常通り食事ができます。								
清潔	入浴できます。 		入浴・シャワー浴は出来ません。	身体拭きをします。 	シャワー浴できます。 	入浴できます。 						
排泄		治療前におしっこの管を入れます。 便が出てない方は浣腸します。	安静解除時に、おしっこの管をぬきます。									
患者様及びご家族への説明 生活説明 服薬指導	担当医が入院治療計画の説明を行います。 看護師が病棟設備や検査について説明を行います。 薬剤師の面談があります。 何か、ご不明な点がありましたらお尋ねください。 	治療前までに、貴金属類ははずして下さい。 また化粧やマニキュアも落として下さい。	治療後、穿刺部の痛みや腫れがある場合はすぐにお知らせ下さい。 ベッド上での安静が長くなりますので、水分摂取をするための薬のみか、ストロー付きのコップを用意してください。							栄養士より 栄養指導があります。 (/ :) 		

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。